

2022年11月11日

「PRIDE指標」において3年連続で最高評価を獲得

帝人株式会社は、企業などのLGBTQに関する取り組みを評価する「PRIDE指標2022」において、このたび最高評価である「ゴールド」を獲得しました。これにより当社は、本指標において3年連続で最高評価を得たこととなります。

「PRIDE指標」は、企業などの団体における、LGBTQに関するダイバーシティ・マネジメントの促進・定着を支援する任意団体「work with Pride」により策定された評価指標です。LGBTQの方々が誇りを持って働くことができる職場の実現を目指し、「行動宣言（差別禁止規定など）」「当事者コミュニティ」「啓発活動（研修など）」「人事制度・プログラム（福利厚生など）」「社会貢献・渉外活動」の5つの指標で企業などの取り組みを評価しています。

帝人グループは、今後もダイバーシティ&インクルージョンを一層推進し、価値観や経験の異なる多様な人材が能力を発揮し活躍できる組織を目指していきます。

【 帝人グループのLGBTQに関する取り組み 】

- 帝人グループは「行動規範」において、性（性的指向・性自認・性表現・性的特徴）の多様性を受け入れ、社員同士の人格・個性を尊重することを定めています。
- 2017年には「LGBTに関する方針」を掲げ、LGBTQの当事者に対する理解の促進および適切な配慮のために取り組むことを宣言しました。
- 「トイレリニューアルプロジェクト」を事業横断で進め、2021年度末までに国内の全事業所においてジェンダーフリーのユニバーサルトイレを設置しました。
- LGBTQの当事者が意見や相談を寄せることができる相談窓口を設置しており、窓口担当者に対しては、LGBTQに関するEラーニングを実施しています。
- 人事や給与などに関する規程において、LGBTQの方々の同性パートナーを配偶者と同様に扱うよう制度を改定しました。
- 社内研修や映画上映会、ワークショップ、異業種企業との交流などを通じて、多様性を尊重する社員の意識を醸成しています。
- 東京や京都、大阪などで行われるセクシャルマイノリティのイベントであるプライドパレードへ社員有志が参加しています。

以上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055